

発言順序（令和７年第４回水戸市議会定例会）

	(代表質問)	(ページ)
1	細 谷 智 宏 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	1
2	マ ー サ ー 川 又 議 員（政和維新）・・・・・・・・・・	2
3	高 倉 富 士 男 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	4
4	大 津 亮 一 議 員（水戸みらい）・・・・・・・・・・	5
5	土 田 記 代 美 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・・	6
6	森 智 世 子 議 員（立憲みと）・・・・・・・・・・	7
	(一般質問)	
1	森 正 慶 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	10
2	渡 辺 欽 也 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	11
3	中 庭 由 美 子 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・・	12
4	田 中 真 己 議 員（日本共産党水戸市議団）・・・・	13
5	滑 川 友 理 議 員（立憲みと）・・・・・・・・・・	14
6	田 尻 由 紀 子 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	15
7	鈴 木 宣 子 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	16
8	池 田 悠 紀 議 員（政和維新）・・・・・・・・・・	17
9	藤 澤 康 彦 議 員（水戸みらい）・・・・・・・・・・	18
10	黒 木 勇 議 員（公明党水戸市議会）・・・・・・・・	19
11	打 越 美 和 子 議 員（水戸みらい）・・・・・・・・・・	20
12	佐 藤 昭 雄 議 員（国民民主党みと）・・・・・・・・	21
13	萩 谷 慎 一 議 員（立憲みと）・・・・・・・・・・	22
14	安 藏 栄 議 員（政和維新）・・・・・・・・・・	23
15	後 藤 通 子 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	24
16	小 泉 康 二 議 員（政和維新）・・・・・・・・・・	25
17	須 田 浩 和 議 員（水政会）・・・・・・・・・・	26
18	鬼 澤 真 寿 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	28
19	袴 塚 孝 雄 議 員（魁，水戸）・・・・・・・・・・	30

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 1 細谷 智宏 議員（魁、水戸）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) こども・子育てを支援する「みとっこ未来プロジェクト」のこれまでの実績とそれに対する市長の所感について</p> <p>(2) 子育て世帯の経済的負担を軽減する保育料無償化の推進について</p>	市 長	
<p>2 こどもたちの未来に向けた水戸らしい教育について</p> <p>(1) こどもたちの個性と能力を伸ばす小規模特認校の活性化について</p> <p>(2) 学校におけるこどもが活動しやすい環境づくりについて</p>	市長及び教育長	
<p>3 台南市とのさらなる友好交流に向けた取組について</p> <p>(1) 友好の証となる（仮称）台南通りの設置について</p>	市 長	
<p>4 新県立病院整備と周辺のまちづくりについて</p> <p>(1) 県立中央病院を中心とする拠点病院の整備と周辺のまちづくりについて</p>	市 長	
<p>5 地域おこし協力隊の活動について</p> <p>(1) 地域おこし協力隊を活用した持続可能な地域社会の実現について</p>	市 長	
<p>6 水戸ホーリーホック J 1 昇格について</p> <p>(1) 水戸ホーリーホックの J 1 昇格を踏まえた今後の支援や、地域活性化に向けてのチームと連携した取組について</p>	市 長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 2 マーサー川又 議員（政和維新）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 統治機構改革について</p> <p>(1) 副首都機能分散への国政動向を踏まえた水戸市の戦略について</p> <p>ア 国政が進める副首都機能整備の動向を，市はどのように分析しているのか。</p> <p>イ 水戸市が副首都機能の受け皿候補となる可能性について</p> <p>ウ 水戸市がエントリーする効果について</p> <p>エ エントリーのために必要な準備・体制整備について</p> <p>オ 茨城県との連携方針について</p>	市長	
<p>2 環境行政について</p> <p>(1) コウノトリとの共生社会の推進について</p> <p>ア 水戸市内におけるコウノトリの定着・繁殖の現状について</p> <p>イ 生物多様性確保とコウノトリが暮らしやすい環境整備の観点について</p> <p>ウ 人工巣塔の設置と将来的なコミュニティ形成について</p> <p>エ 市民啓発と地域共生の推進について</p>	市長	
<p>3 福祉行政について</p> <p>(1) 水戸市における重層的支援体制の構築について</p> <p>ア 現状の相談支援体制の課題について</p> <p>イ 検討状況について</p>	市長	
<p>4 感染症対策について</p> <p>(1) 水戸市における感染症（インフルエンザ等）の現状と今後の対策について</p> <p>ア 市内における感染症の流行状況と傾向の把握について</p> <p>イ 市としての予防対策・啓発活動の強化について</p>	市長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 2 マーサー川又 議員（政和維新）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>ウ 水戸市休日夜間緊急診療所の受診動向・診療体制について</p> <p>エ 今後の感染症拡大に対する備えと市の危機管理について</p> <p>5 教育政策について</p> <p>(1) 水戸市の日本遺産「近世日本の教育遺産群」の事業推進について</p> <p>ア 日本遺産「近世日本の教育遺産群」の現状認識と課題について</p> <p>イ 日本遺産事業の推進に向けた教育・観光部局との連携について</p> <p>ウ 日本遺産構成文化財の日新塾跡の位置づけと整備促進及び歴史教育の推進について</p>	市長及び教育長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 3 高倉 富士男 議員（公明党水戸市議会）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 令和 8 年度予算編成の基本方針と重点施策について</p> <p>(2) 重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策について</p> <p>(3) 国の給食費無償化の動きを踏まえた本市の子育て支援施策の方向性について</p>	市 長	
<p>2 保健医療行政について</p> <p>(1) 公的病院等の機能維持・強化と持続可能な地域医療体制の構築について</p> <p>(2) 小児医療や周産期医療など本市における医師確保策について</p>	市 長	
<p>3 地球温暖化対策について</p> <p>(1) 気候変動に伴う適応策の推進について</p> <p>ア 熱中症等の市民の健康被害対策について</p> <p>イ 農業分野への影響と対応策について</p> <p>ウ 台風や線状降水帯等による豪雨・浸水対策について</p>	市 長	
<p>4 教育行政について</p> <p>(1) 教員の働き方改革と「生きる力」を育むための教育の質改革について</p>	市長及び教育長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 4 大津 亮一 議員（水戸みらい）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 人口減少を食い止める新たな移住・定住促進策について</p> <p>(2) 子育て世帯の移住・定住を呼び込む森林公園の魅力向上について</p>	市 長	
<p>2 市街化調整区域における都市計画税の課税について</p> <p>(1) 若い世代の移住・定住を促進する中での新たな税の在り方について</p>	市 長	
<p>3 災害に強い道路整備について</p> <p>(1) 根本地区の河川災害リスクに備えた避難道路（太郎坂）の整備について</p>	市 長	
<p>4 市民が安心できる下水道整備について</p> <p>(1) 下水道管の陥没予防対策の状況について</p> <p>(2) 予防保全を進める中での下水道使用料の見直しについて</p>	市 長	
<p>5 学校施設の安全対策について</p> <p>(1) 学校施設緊急安全対策の状況について</p>	市長及び教育長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 5 土田 記代美 議員（日本共産党水戸市議団）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 物価高騰対策について</p> <p>ア 重点支援地方交付金と市民の生活支援について</p> <p>(2) マンション建設補助について</p> <p>ア 市街地再開発及び優良建築物整備事業について</p> <p>イ 補助金支出とまちなか活性化及び市民の利益について</p> <p>(3) 市民会館について</p> <p>ア 施設及び周辺整備の費用対効果について</p> <p>イ 住民訴訟と市長の責任について</p> <p>ウ 運営及び市民文化の醸成について</p> <p>(4) 東海第二原発について</p> <p>ア 広域避難計画について</p> <p>イ 6 市村の事前了解権について</p> <p>ウ 水戸市が再稼働を認めず廃炉を求める意思表示について</p>	市 長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 6 森 智世子 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 本市財政の現状認識と今後の見通しについて</p> <p>ア 市債残高の減少や実質収支の増加など、財政の健全性の確保に一定の成果が見られる一方、財政調整基金の大幅な取崩し、経常収支比率の高止まり、社会保障関係経費の増加など、今後丁寧に向き合うべき課題も依然として残っている。こうした状況を踏まえ、本市として「みと未来財政プラン」や「行政経営改革プラン」を踏まえ、今後どのように財政運営を進めていくのか、市長の現状認識と今後の見通しを伺う。</p> <p>(2) 国・県制度の最大限活用について</p> <p>ア 国・県制度の活用は重要だが、過度な依存は避けるべきであり、自治体として主体性を持った判断が必要であると考え。その上で、本市が本来受けるべき交付金・補助金などの支援を確実に獲得するため、どのような方針で臨んでいるのか、市長の見解を伺う。</p> <p>(3) 本市独自の財源確保と「稼ぐまちづくり」について</p> <p>ア 持続可能な財政基盤の構築には、本市独自の財源確保や「稼ぐまちづくり」の推進、そして民官共創による新たな価値創出が不可欠である。産業振興、観光、文化資源、スポーツのまちづくりなどをどのように位置づけ、どの方向性で進めていくのか、市長の方針を伺う。</p>	市長	
<p>2 子育て政策について</p> <p>(1) 妊産婦支援について</p> <p>ア 社会全体で子育てを支える体制の構築が求められる中、妊娠・出産・産後までを安心して迎えられる環境づくりは、本市にとって重要な課題であると考え。産前から産後までの切れ目のない伴走型支援や相談体制の充実について、</p>	市長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 6 森 智世子 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>本市はこれまでどのように維持・発展させてきたのか、また今後どのように取り組んでいくお考えか、市長の見解を伺う。あわせて、若年層の妊娠や里帰り出産、精神疾患を抱える方など、支援ニーズが一層複雑化・多様化する中で、市内の支援体制に加え、助産師会、医療機関など外部機関との民官連携をどのように進めてきたのか。その現状と今後について、市長の見解を伺う。</p> <p>3 働き方改革について</p> <p>(1) 市民サービス向上と窓口業務の在り方について</p> <p>ア オンライン申請やコンビニ交付、いわゆる「書かない窓口」など、対面に依存しすぎない行政サービスの拡充は、市民の利便性向上や窓口混雑の緩和にもつながる重要な取組であると考えている。これらのサービスの普及・利用促進について、現状の取組と今後の方向性を伺う。</p> <p>イ 近隣自治体では、つくば市や笠間市において、職員の働き方の改善や窓口サービスの質の維持を目的に、窓口受付時間を見直す取組が進められている。本市においても、職員が無理のない勤務時間で業務に当たれるよう、窓口時間の在り方について検討が可能か、本市の見解を伺う。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 不登校支援としての校内フリースクールについて</p> <p>ア 本市における中学校の校内フリースクールの現状と、これまでに見えてきた課題をどのように分析しているのか。また、今後どのように機能を充実させていくのかについて伺う。</p> <p>イ 校内フリースクールは選択肢として重要であると考えている。今後の見通しを伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>市長及び教育長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

代表質問 6 森 智世子 議員（立憲みと）

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>5 交通政策について</p> <p>(1) シェアサイクル「みとちやり」の現状と今後について</p> <p>ア 公共交通を補完する移動手段として期待されるシェアサイクル事業について，その現状と課題を伺う。</p> <p>イ 下市エリアを含む地域へのシェアサイクルステーションの設置・増設の可能性について，本市の見解を伺う。</p>	市 長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 1 森 正慶 議員（公明党水戸市議会）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 道路行政について</p> <p>(1) 都市計画道路 3・3・2 号中大野中河内線（松が丘工区）の完成に伴う，幹線市道 20 号線（西原・見和線）の交通安全対策について</p> <p>ア 現在の松が丘工区の進捗状況について</p> <p>イ 松が丘工区完成に伴う幹線市道 20 号線（西原・見和線）の車両通行量の変化予測について</p> <p>ウ 見和図書館，見和郵便局等の出入口や，幹線市道 21 号線（裏見和線）交差点の交通安全対策について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 市民行政について</p> <p>(1) 市民センター施設予約管理システムの運用について</p> <p>ア システムの運用状況について</p> <p>イ 現在認識しているシステムの問題点及び今後の方向性について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>3 防犯行政について</p> <p>(1) 公共物の盗難被害対策について</p> <p>ア 市内スポーツ施設や市民センターにおける盗難事件の状況と盗難対策の方向性について</p> <p>イ 消防関係におけるこれまでの盗難事件の状況と盗難対策の方向性について</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 2 渡辺 欽也 議員（魁、水戸）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 カスタマーハラスメント対策について</p> <p>(1) カスタマーハラスメント（不当要求行為）が職員等の離職や人材確保に与えている影響の現状や認識について</p> <p>(2) 暴言，長時間拘束，無目的な繰り返し要求，SNSでのさらし行為などを「許容されない行為」と明確に定義し，窓口・ホームページ等に表示するとともに，対応マニュアルを整備し，年度内に開始（運用）することについて</p> <p>(3) 全庁共通で実効性ある対応マニュアルの作成について</p> <p>ア 組織的な対応フローの整備</p> <p>イ 対応時間や回数制限，記録（映像・音声）等の徹底ルール化</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 職員の適正配置と業務体制の再構築について</p> <p>(1) 人員の弾力的な運用ルールについて</p> <p>(2) 業務負担増への処遇改善について</p> <p>(3) 役割別の業務棚卸し（業務仕分け）と時限的プロジェクトチームの設置について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>3 水戸駅周辺活性化について</p> <p>(1) 水戸駅周辺の空き店舗・空きビルの現状と課題について</p> <p>(2) 駅前の再生・活性化に向けた民間投資を誘発する「税制・財政的支援」の検討について</p> <p>(3) 単年または複数年の固定資産税免除（または同等額補助）などによる大胆な入居促進策と制度設計の進め方について</p> <p>(4) 北口再開発の完成を見据え，治安維持とも連動させながら，駅前エリア全体のにぎわい創出策について</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 3 中庭 由美子 議員（日本共産党水戸市議団）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 医療行政について</p> <p>(1) マイナ保険証と従来の健康保険証について</p>	関 係 部 長	
<p>2 こども政策について</p> <p>(1) 5 歳児健康診査の導入について</p> <p>ア 支援が必要なこどもと家族に対しての専門機関や専門職の支援体制について</p> <p>イ 関係機関の連携について</p>	関 係 部 長	
<p>3 防災・安全対策について</p> <p>(1) 青柳町の危険箇所について</p> <p>ア 池上団地の擁壁と水路について</p>	関 係 部 長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 4 田中 真己 議員（日本共産党水戸市議団）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 福祉行政について</p> <p>(1) 高齢者が安心して暮らすための環境づくりについて</p> <p>ア エンディングサポートの推進について</p> <p>終活相談専用窓口の設置等について</p>	関 係 部 長	
<p>2 住宅行政について</p> <p>(1) 単身高齢者の居住の安定確保について</p> <p>家財等の円滑処理に関する契約の普及について</p>	関 係 部 長	
<p>3 生活環境行政について</p> <p>(1) 浜見台霊園の現状について</p> <p>ア 合葬式墓地の今後の拡張について</p> <p>イ 墓地埋葬法第 9 条について</p>	関 係 部 長	
<p>4 介護行政について</p> <p>(1) 介護事業所への支援について</p>	関 係 部 長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 5 滑川 友理 議員（立憲みと）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 環境保全行政について</p> <p>(1) 本市では本年 8 月 20 日より、家庭で出た使用済み食用油の回収を行う実証事業を開始したが、その詳細や今後について</p> <p>ア 事業実施に当たる経緯や期間、回収方法や回収拠点は。</p> <p>イ この 4 か月の実績は。</p> <p>ウ 市民への周知方法は。</p> <p>エ 今後、各市民センターやスーパーなど回収拠点を増やす考えはあるのか。</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 障害福祉行政について</p> <p>(1) 精神障害者保健福祉手帳には 2 年の有効期限があり、更新の際には申請から交付まで 1，2 か月程度かかるが、更新期間中に手帳の期限が切れてしまった場合、割引サービス等を利用する際は、事業者によっては更新申請の控えを提示することで、サービスが使える場合もある。しかし、A 4 サイズであり持ち運びが不便であることや、紙を広げて提示するため周囲の方の目も気になるといった声を複数お聞きする。不都合が生じないよう、何かしらの対策を講じる必要があると考えるが、見解はいかがか。</p> <p>(2) 全ての障害者手帳について言えることであるが、障害者手帳スマートフォン用アプリ「ミライロ I D」の周知について、当事者の方や事業者に共有されていない事例がある。再度、周知徹底を求めるが見解はいかがか。</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 6 田尻 由紀子 議員（公明党水戸市議会）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 福祉行政について</p> <p>(1) 水戸市総合福祉作業施設の老朽化に伴う今後の施設の在り方について</p> <p>ア 水戸市総合福祉作業施設の維持管理の現状と，老朽化による雨漏り等の修繕箇所に対する対応について</p> <p>イ 建て替えや大規模改修などが必要となると考えるが，今後の施設整備の方針について</p> <p>ウ 公的機関として今後も運営していく意義について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 教育行政について</p> <p>(1) 児童，生徒の健康診断について</p> <p>ア 市内小中学校及び義務教育学校における健康診断の実施状況及び再検査等の受診勧奨や児童，生徒への継続的な保健指導などの現状について</p> <p>イ 健康診断の実施日に欠席した児童，生徒や登校が難しい不登校の児童，生徒への健康診断の受診機会確保及び校外で受診する場合の費用負担に対する受診費助成などの行政支援について</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 7 鈴木 宣子 議員（公明党水戸市議会）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 こども行政について</p> <p>(1) ひとり親家庭向けの支援情報をまとめたリーフレットの作成について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 福祉行政について</p> <p>(1) 認知症ケアの質の向上に向けた「ユマニチュード技法」の周知と支え合う地域づくりについて</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 8 池田 悠紀 議員（政和維新）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 小規模特認校について</p> <p>(1) 小規模特認校の目指す姿について</p> <p>(2) 転入学の拡張について</p> <p>(3) 一層の特色を出すための方策について</p>	関 係 部 長	
<p>2 公設地方卸売市場について</p> <p>(1) 公設地方卸売市場の在り方・ビジョンについて</p> <p>(2) 仲卸棟の環境について</p> <p>(3) 公設地方卸売市場での新たな取組について</p>	関 係 部 長	
<p>3 事務事業評価の公開について</p> <p>(1) 事務事業評価を実施されていない理由について</p> <p>(2) オープンデータの公開について</p> <p>(3) 市民に対しての財政透明性について</p>	関 係 部 長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 9 藤澤 康彦 議員（水戸みらい）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 本市の高齢者福祉及び介護行政について</p> <p>(1) 特別養護老人ホームの状況について</p> <p>ア 本市における特別養護老人ホームへの待機者数の現状について</p> <p>イ 特別養護老人ホームの特例入所者数について</p> <p>ウ 今後の特別養護老人ホームの整備計画について</p> <p>(2) 在宅要介護者で行方不明となった人数と対策について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 プレコンセプションケアについて</p> <p>(1) プレコンセプションケアとは何か。</p> <p>(2) 本市におけるプレコンセプションケアに関する啓発活動について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>3 本市における子育て支援施策について</p> <p>(1) 本市における地域子育て支援拠点事業について</p> <p>ア 地域子育て支援拠点の設置数と事業内容について</p> <p>イ 本市での各地域子育て支援拠点の交流や情報交換の場について</p> <p>(2) 訪問指導と母乳育児相談等事業について</p> <p>ア 新生児訪問事業とこんにちは赤ちゃん訪問事業について</p> <p>イ 母乳育児相談等事業についての利用状況と周知活動について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>4 東部公園について</p> <p>(1) 東部公園の整備状況について</p> <p>ア 完成までのスケジュールと総工費について</p> <p>イ 東部公園整備に関する地域住民への説明と防犯やトラブルに関する対応について</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 10 黒木 勇 議員（公明党水戸市議会）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 福祉行政における，聴覚障がい者のための災害時バンダナの導入について</p> <p>(1) 災害時の情報伝達は音声によるものが中心であり，聴覚障がい者にとって内容を把握することが極めて困難である。現在どのような支援体制や情報伝達手段を講じているのか，現状と課題について。</p> <p>(2) 手話ができる支援者と聴覚障がい者がともに災害時バンダナを身につけることにより，相互の見える化による支援向上について</p> <p>(3) 情報格差の解消に寄与する取組である。また，安心して避難生活を送る環境づくりにも寄与する観点から，共生社会の実現に資する施策としての意義について。</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 教育行政における，ネイティブ人材の活用による英語教育の充実について</p> <p>(1) 水戸市教育委員会は，英検 3 級相当以上の生徒割合を，令和 10 年度末までに中学校卒業時で 70%とする目標を掲げている。この目標達成に向け，実施している具体的な取組について。</p> <p>(2) 英語指導助手 A E T の配置人数，配置校数，担当授業数などの現状及び年間の予算額について</p> <p>(3) 児童生徒一人一人の習熟度に応じた英語力向上のためには，マンツーマンによる会話機会の確保が極めて有効である。海外在住の外国人講師とのオンライン接続により，児童生徒個々がマンツーマンで英会話レッスンを受講できる体制の整備について。</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 11 打越 美和子 議員（水戸みらい）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 水戸市の魅力発信について</p> <p>(1) 本市ならではの魅力の発信について</p>	関 係 部 長	
<p>2 千波公園パーク P F I を活用したにぎわいづくりについて</p> <p>(1) 新たな観光施設としてにぎわいをつくり出すための運営方針について</p> <p>(2) マルシェにおける水戸野菜の積極的な P R 及び J A 水戸との連携について</p> <p>(3) 県との連携体制や、観光、商工、農政等庁内各課の積極的な連携について</p>	関 係 部 長	
<p>3 生活介護事務所における食事提供体制の格差是正について</p> <p>(1) 令和 6 年度報酬改定における栄養士配置要件による加算不算定問題について</p> <p>ア 日本栄養士会が運営する「栄養ケア・ステーション」と連携し、必要な事業所へ情報提供をすることについて</p> <p>イ 外部栄養士活用に係る費用の一部を市が補助する独自の補助制度を設け、小規模事業所でも加算算定が可能となるよう支援することについて</p>	関 係 部 長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 12 佐藤 昭雄 議員（国民民主党みと）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 物価高騰対策について</p> <p>今回の重点支援地方交付金の活用策と新たな措置メニュー「食料品の物価高騰に対する特別加算」について本市の見解は。</p> <p>(2) 安定的な歳入確保策としてのふるさと納税の受入額拡大への取組について</p> <p>(3) 障害児福祉の助成制度拡充について</p> <p>特別児童扶養手当や障害児通所支援等の所得制限に対する助成について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 選挙行政について</p> <p>(1) 投票率の向上施策について</p> <p>ア 期日前投票所の拡充について</p> <p>イ 投票所の入場受付の支援策について</p>	<p>選挙管理委員長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 13 萩谷 慎一 議員（立憲みと）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 「稼ぐ力」を育てる都市政策について</p> <p>(1) 市民の「稼ぐマインド」を育てる施策への取組について</p> <p>(2) 本市の産業可能性について</p> <p>ア 都市型産業（IT・デザイン・専門職等）を見据えた「まちなか＝働く場」再構築について</p> <p>イ 食・農・専門家を核としたローカル産業クラスターの形成について</p> <p>ウ 水戸市独自の「小商い×コミュニティ型起業」支援の方向性について</p> <p>(3) 新たなチャレンジを生む都市空間の活用法について</p> <p>(4) 産業政策のベースとなる地域文化の醸成と市民・企業・行政の共創について</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 市役所におけるカスタマーハラスメントへの対応について</p> <p>(1) カスタマーハラスメントに関する市の現状認識について</p> <p>(2) 市役所の各職場における対応状況について</p> <p>(3) 今後の対応策について</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 14 安藏 栄 議員（政和維新）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 農業行政について</p> <p>(1) 本市における，県のメガファーム事業の総括と農地集積の推進について</p> <p>(2) メガファーム事業の終了を受けた本市のフォローアップによる若手経営者への更なる支援と充実策について</p> <p>(3) 国の経済対策による重点支援地方交付金の拡充を受けて本市の予算配分の考え方について</p> <p>(4) 「お米券」についての本市の対応について</p> <p>(5) 有機農業の礎である耕畜連携の推進について</p>	関係部長	
<p>2 防犯行政について</p> <p>(1) 地域，家庭への防犯カメラ設置の現状と推進について</p> <p>(2) 保育・教育現場における防犯カメラ設置の現状と今後の在り方について</p>	関係部長	
<p>3 福祉行政について</p> <p>(1) e スポーツの現状と健康長寿社会を目指した健康マーチャンの推奨について</p>	関係部長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 15 後藤 通子 議員（魁、水戸）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 福祉行政について</p> <p>(1) 高齢者福祉について</p> <p>ア 成年後見制度について</p> <p>(ア) 成年後見制度の周知方法について</p> <p>(イ) 高齢者世帯と成年後見制度の利用状況について</p> <p>(ウ) 成年後見制度を安心して利用できる支援の拡充について</p> <p>イ 移動支援の実施と今後のスケジュールについて</p>	<p>関 係 部 長</p>	
<p>2 教育行政について</p> <p>(1) 不登校について</p> <p>ア 本市における不登校児童生徒数の推移について</p> <p>イ 校内フリースクールの利用状況について</p> <p>ウ 本市の児童、生徒が通っている民間フリースクール等との連携について</p> <p>エ 社会的自立を目指した本市における不登校支援の今後の展望について</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 16 小泉 康二 議員（政和維新）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 スポーツ行政について</p> <p>水戸ホーリーホックの J 2 リーグ優勝及び J 1 リーグ昇格決定による本市の今後の展開について</p> <p>(1) ホームタウン推進協議会と水戸ホーリーホックのこれまでの取組や活動実績について、また今後の展開や拡充策について</p> <p>ア ホームタウン推進協議会のこれまでの取組や活動実績について</p> <p>イ 水戸ホーリーホックのこれまでの取組や活動実績について</p> <p>ウ 今後の展開やさらなる拡充策について</p> <p>(2) 水戸ホーリーホック及び一般社団法人水戸市サッカー協会並びに行政とのこれまでの取組や進捗、さらなる連携構築と拡充について</p> <p>ア これまでの J リーグクラブライセンス制度への対応やクラブ要望に伴うケーズデンキスタジアムの改修・更新等について</p> <p>イ アカデミー等育成環境の整備や進捗について</p> <p>ウ 今後のさらなる連携構築と拡充策について</p> <p>(3) 今般の J 2 リーグ優勝 & J 1 リーグ昇格決定による水戸都市圏における経済波及効果と、来シーズン以降の一試合及びシーズンにおける経済効果の試算及び戦略的活用策について</p> <p>ア J 2 リーグ優勝及び J 1 リーグ昇格による水戸都市圏への経済波及効果について</p> <p>イ 来年以降のシーズン方式の変更について</p> <p>ウ 来シーズン以降における巨大な経済波及効果の試算や戦略的活用策について</p>	関係部長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 17 須田 浩和 議員（水政会）

【一括方式】・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 住みたい，暮らしたいと思われるような魅力ある水戸市づくりについて</p> <p>(1) 水戸市において，義務的経費が増加傾向にあると思われるが，認識を伺う。</p> <p>(2) 義務的経費の増加や給食費の無償化などによって，経常的経費が現在進行形でかなり増加していくと思われるが，そういう中，社会・生活基盤の整備に関する費用などについて，しっかり財源は確保されていくのか伺う。</p> <p>(3) 住みたい，暮らしたいと思われる魅力ある水戸市づくりのためには，歴史的魅力もさることながら，県都として都市的な魅力ある「もの」や「こと」が多くあることが欠かせないものであると考えるが，いかがか。</p> <p>(4) 魅力ある水戸市づくりのための財源について，スポーツ環境を例にとると，水戸市においては，運動施設や学校施設の開放などが多くあり，市民が運動する環境が充実している。また，その施設の設備も，観客席が整備された施設も多くあり，大きな体育館には空調設備が設置され，快適性や利便性がよい環境が整えられている。また，今季 J 1 昇格が決まった水戸ホーリーホックや B 1 の茨城ロボッツなどの本拠地を持ち，常にプロのスポーツを楽しめる環境があることなどもあわせ，スポーツ環境に関しては，十分充実している都市であり，水戸市の魅力を創出することになっていると考える。これらは，それぞれ，長い歴史の間に水戸市が投資し水戸市の魅力となってきたものである。これからも魅力ある都市を更に充実させるためには，投資が必要と考える。その財源確保について，経費の削減によるものには限界があり，大きな財源の確保とはなかなかかなりえない。やはり，自ら収入を確保していくような大胆な施策や，合併による効率化，施設の統廃合などにより財源を確保していく必要があると思われるが，それについて市としてやる意思があるのかどうか伺う。</p>	<p>関 係 部 長</p>	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 17 須田 浩和 議員（水政会）

【一括方式】・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>ちなみに、常総市の道の駅は、売上げに対して数パーセントを市に納付してもらうことによって、数千万円の収入がある。さらには、道の駅建設とともに道の駅の周辺も一帯に整備し、民間の事業者の施設建設によって、固定資産税として年間 3 億円の収入を確保し、イニシャルコストを十分に回収した上で大きな利益が出る事業となっている。</p> <p>また、ホンダの自動運転の実証実験による都市的な魅力の創出、アグリサイエンスバレーによる地場農業の育成と魅力ある農作物の提供やイメージづくりなど常総市の魅力を一気に高めた。私は、こういう事業を本来県都である水戸市がやるべきであると考えている。</p> <p>合併や公共施設の統廃合についても、効率化による財源の確保だけではなく、今後の地方都市の存続に関わる都市基盤の強化や都市の持続安定のためには、どうしても必要な施策であると考えている。</p> <p>これらはそれぞれ、先送りすべきではなく、たった今、水戸市が決断し実行していく必要があると私は考えているが、それぞれについて、まずやる意思があるのか、そしてやるとすれば、今やらなければならないことと考えているのか、先々の課題であると考えているのか伺う。</p> <p>2 スポーツ行政について</p> <p>(1) 水戸ホーリーホック J 1 昇格に伴う、水戸市立競技場いわゆるケーズデンキスタジアム施設整備について</p> <p>ア ケーズデンキスタジアムのサッカー以外での利用状況について</p> <p>イ 過去の観客席整備に関して、調査費などの予算の議決があったが、その当時の新聞報道を含めた経緯について</p> <p>ウ 現在の水戸ホーリーホックからの要望や協議について</p>	関係部長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 18 鬼澤 真寿 議員（魁、水戸）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 移住・定住につながる関係人口に着目した「ふるさと住民登録制度」について</p> <p>(1) 令和 7 年第 1 回定例会で質問させていただいた関係人口に着目した「デジタル住民票」に関する調査研究状況について伺う。</p> <p>(2) 令和 7 年 6 月に閣議決定された「地方創生 2.0 基本構想」の中で示された「ふるさと住民登録制度」は、関係人口に着目した制度であるが、改めて関係人口について水戸市としての見解を伺う。</p> <p>(3) 次年度に向け、関係人口を可視化し、それを移住・定住につなげる「ふるさと住民登録制度」の積極的な活用を提案するが、水戸市としての見解を伺う。</p>	関係部長	
<p>2 移住・定住を促す創業支援事業について</p> <p>(1) 創業支援拠点としての「ワグテイル」閉鎖の経緯について伺う。</p> <p>(2) 「ワグテイル」を閉鎖した後、どのように創業支援を行っていくのか継続及び新規も含め、水戸市としての支援事業計画を伺う。</p> <p>(3) 創業支援を移住・定住につなげていくために、民間コワーキングスペースとの連携強化、さらに空き店舗活用型インキュベーション、創業後のフォローアップ体制の充実等を提案するが、水戸市としての見解を伺う。</p>	関係部長	
<p>3 移住・定住を促す市営住宅の積極的な活用について</p> <p>(1) 現在の市営住宅の平均入居率（最大及び最小を含む）と入居資格について伺う。</p> <p>(2) 募集停止の市営住宅の戸数と今後の方向性について伺う。</p> <p>(3) 家賃収入は「市営住宅事業収入」として計上され、修繕・</p>	関係部長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 18 鬼澤 真寿 議員（魁、水戸）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>維持管理・建て替え費用等に充てられると思うが、賄えているのか現状を伺う。</p> <p>(4) 移住・定住を促し，入居率を上げるために，抜本的な用途転換（それぞれの市営住宅に特性を持たせる等）とそれに応じた老朽住宅のリノベーション，さらに入居条件の緩和を提案するが，水戸市としての見解を伺う。</p>		

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 19 袴塚 孝雄 議員（魁、水戸）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 子育て支援政策のこれまでの投資効果と他市との差別化について</p> <p>ア 今年度の主な事業の投資額とその効果について</p> <p>イ 他市との相違点（本市の特長）</p> <p>ウ 今後の考え方と少子化対策には若い方々の定住推進が基本であるか。</p> <p>(2) 開発行為の緩和策がとられたが、</p> <p>ア これまでの企業立地を目指した相談を含めた申請件数（5年または10年）と実績について</p> <p>イ 成功事例と相談で終わってしまった事例とその原因について</p> <p>ウ 相談者に対する本市のフォロー体制の在り方について</p> <p>エ エリア指定には住宅を目的としたものや産業立地を目的とした制度があるが、農業振興地域除外に差が生じているのはなぜか。</p> <p>オ 企業立地の進捗による人口増加策についての考え方、見解及び認識について</p> <p>(3) 産業エリア指定制度が3年経過したが、現在までの実績や成果、見通しについて</p> <p>ア これまでの企業立地の実績について</p> <p>イ 新たな立地の候補地選定に向けた現在の保有状況について</p> <p>ウ 進展しない理由は何か。</p> <p>エ 開発行為の緩和策に向けてエリア指定の在り方への影響は。</p>	副市長及び関係部長	

令和 7 年第 4 回水戸市議会定例会質問内容

一般質問 19 袴塚 孝雄 議員（魁、水戸）

【一括方式・一問一答方式】

質 問 内 容	答 弁 者	備 考
<p>(4) 財政面からのエリア指定に対する考え方について</p> <p>ア 子育て支援策充実のための他事業への影響は。</p> <p>イ 地方自治体の発展にはバランスの取れた政策と予算配分が必要と考えるが、現在の認識について</p> <p>(5) これまでの質疑応答をお聞きになり政策を担当されている副市長の考え方、または今後の定住人口増加策や市民生産性アップ、子育て支援、持続可能な自治体の在り方について、何を思われるか。</p> <p>(6) 大工町歩道橋の在り方について</p> <p>ア 現在の道路整備状況（方針）について</p> <p>イ 再塗装するとの答弁であったが、バリアフリー、交差点のスクランブル化、歩車分離等を考えれば、撤去すべきと考えるが。</p>		